

報道関係者各位

プレスリリース

2014年 3月 26日

【リカメン P400 最新ニュース】

リカメン P400 を服用していたスキーコロスフランス代表が

2014年冬季オリンピックでメダル独占！

株式会社ニュートリション・アクト（東京都港区）は、同社が独占輸入・販売を行っているフランス DIELEN Laboratoires 社の機能性食品素材「リカメン P400」を摂取していたスキーコロスフランス代表チームが、ソチで開催された 2014 年冬季オリンピックで金・銀・銅のメダル独占という歴史的成果を上げたことを報告する。

リカメン P400 の服用は歴史的なメダル独占に大きく貢献したとともに、日本国内のスポーツ愛好家やアスリートのパフォーマンス向上に有益であることが示された。

【代表チームについて】

スキーコロスフランス代表チームは、20 代中心の男女 12 名の選手と 9 名のチームドクターおよびコーチで構成されており、国際大会にも数多く参加している。近年では、2013 年 3 月にノルウェーで行われたフリースタイルスキー世界選手権でジャン・フレデリック・シャピュイ選手が金メダルを獲得するなど、チームで計 5 個のメダルを獲得した。

金メダルを獲得したジャン・フレデリック・シャピュイ選手は 25 才の若きエースで、同じく銀・銅メダルを獲得したアルノ・ヴォロンタ選手・ジョナサン・ミドル選手とは親友でありライバルである。



(写真 1：スキーコロス競技後、表彰台に立ったフランス代表選手。中央：金メダリスト・ジャン・フレデリック・シャピュイ、右：銀メダリスト・アルノ・ヴォロンタ、左：銅メダリスト・ジョナサン・ミドル)

【スキークロス競技について】

スキークロスとは、フリースタイルスキー競技の一つで別名「雪上の障害物競走」とも呼ばれる。競技ルールはシンプルで、4~6名の選手が一斉にスタートし、ジャンプ・カーブ・ローラーなどをクリアし、最も早くゴールしたものが勝者。

競技者が並んで滑走し、様々な障害をクリアしなければならないため、肉体的な緊張が非常に高い競技。また、1試合で4~7回の滑走を繰り返すため、骨や関節への負荷が大きく、さらに滑走のインターバルも短いため、完全に回復できないまま次の滑走に臨まなくてはいけない。



(写真2: スキークロスフランス代表チーム)

【リカメンの成果】

チームドクターであるマルク・ダガノー医師は、臨床医として長年リカメン P400 を患者に勧めてきた経験をもっていた。

スキークロスは非常に過酷な競技のため、ソチ五輪へ向けたチーム作りにおいては試合前・中・後の医学的・栄養学的フォローアップが重要なテーマとなっており、リカメン P400 の摂取がパフォーマンスの向上に有効であると考え、五輪に向けて代表選手への提供を薦めた。

ダガノー医師は、「リカメン P400 を 6 カ月間服用したことで、身体の寒さへの抵抗と血行の改善効果があり、特にスキー競技で負荷のかかる足の感覚・反応の維持に改善効果があったことが注目すべき点である。」と述べた。

